

オーケストラがやって来る。

市制施行から二十歳となる市。記念事業に音楽鑑賞も加えたい、その思いでしたが、国内有数の「新日本フィルハーモニー交響楽団」の招致が決定しました。

「引き受けてもらえないのでは」と緊張しつつ、橋渡しをしてくださった知人と楽団本部を訪れたのは昨年末のことでした。心配に反して快諾いただけることとなり、対応に当たられた総責任者のKさんと話が進む中でした。さすがに当市のことも私のことも調べられている。突然、「自殺率が高いですね」。この話こそ隠さずオープンにすることで改善すべきと任じている私は、「その通りです。雪国鬱」という特有の病もある。なので音楽の力が欲しい」と言いました。もしかすると私の言葉を待っていたのか、Kさんは「実は・・私どもが本拠をおく墨田区は過去には風紀の面で課題が多かった。当時の区長の肝煎りで楽団を誘致したそう

で、その後、すばらしい区立音楽堂である「すみだトリフォニーホール」と新日本フィルの存在は正に思い通り、街を変えていったのです」と。

区内の全小・中学校での毎年の音楽授業や高齢者・福祉、保育施設や病院といった普段音楽に触れる機会の少ない方々へ生の音楽を届ける精神的な訪問演奏活動。鑑賞だけではなく人が繋がりがあう街づくりが地元根差し出し、荒れていた学校や区の成人式も改まったという。Kさんは「音楽の力」を強調された。「全国に2つ、新日本フィルの地方拠点自治体がありますが、これを機に南魚沼市もいかがですか？」と助力の提案まで。夢のようなご厚意にどう応え得るか。

昔懐かしい黛敏郎氏の「題名のない音楽会」と並んで人気テレビ番組だった山本直純氏の「オーケストラがやって来た」。二人とも鬼籍に入られて久しいが、私の世代が初めてクラシック音楽に触れたのはここからではなかったか。山本氏と共に創設者だった故小澤征爾氏、今を時めく世界的指揮者の佐渡裕氏やジブリ音楽の久石譲氏を擁する新日本フィル。「新進気鋭の若手指揮者に行ってもらいますから」とKさん。11月10日市民会館で公演、内容は後日広報などで。乞うご期待！

健康ひろば

【問合せ】保健課 ☎773・6811



6月4日～10日は「歯と口の健康週間」年に1回の歯科受診をしましょう

近年、歯・口腔の健康と全身疾患との関わりが注目されています。口腔への健康意識の高まりから、歯科定期受診者は増加傾向にあり、歯科医院の予約が取りにくい場合があります。成人歯科健診・後期高齢者歯科健診の対象の人は、早めに予約しましょう。

8020（80歳で20本以上の歯を有する）を達成するには20代からの定期的なメンテナンスが不可欠です。この機会に受診しましょう。

6月は食育月間

食育は、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を得て、健康的な食生活を実現できる人を育てることです。朝食を食べることは、生活リズムを整え、健康的な生活習慣につながります。また、脳のはたらきを活発にする、便通を良くするなどの効果もあります。朝食を食べる習慣を身につけ、1日を元気に過ごしましょう。

食育月間は、南魚沼市図書館に食育ブースを設置し関連書籍やレシピの紹介を行っています。ぜひご利用ください。

救急医療

夜間に困ったときは

- 電話相談 時 19:00～翌朝8:00（毎日）
 - ・新潟県救急医療電話相談 対 15歳以上 ☎025・284・7119（#7119でも可）
 - ・新潟県小児救急医療電話相談 対 15歳未満 ☎025・288・2525（#8000でも可）

LINEで相談「AI救急相談アプリ」
救急医療の相談や緊急度の判定ができます。

- 休日・夜間救急 連絡先
 - ・南魚沼市民病院 ☎788・1222
 - ・魚沼基幹病院 ☎777・3200
 - ・齋藤記念病院（脳神経外科救急） ☎773・5111

詳しくは



市ウェブサイト



AI救急相談アプリ